

# 月刊 工場・倉庫通信

月刊「工場・倉庫通信」を発行する「BUILD UP（ビルトアップ）」は、株式会社徳川組が運営する工場・倉庫改修ブランドです。工場・倉庫オーナー様の破損・老朽化対策や、増改築、リニューアルまでトータルサポートをお約束します。お客様のご要望に真摯に向き合い、「低価格・短工期・高品質」な工場・倉庫改修を実現します。毎月、業界の最新情報や成功事例をお届けします。業界全般の最新情報や経営に関する情報などリクエストも大歓迎です。今後とも、「BUILD UP（ビルトアップ）」を宜しくお願ひいたします！

2026年1月号

【発行元】

株式会社徳川組  
〒370-0614  
群馬県邑楽郡邑楽町赤堀1111  
TEL : 0276-88-2020

## 生産性と安全を守る！即効性のある寒さ対策

真冬の倉庫・工場における寒さは、単なる「作業環境の不快さ」では済みません。

「生産性の低下」「事故リスクの増大」「人材流出」という、経営に直結する大きなコストを発生させます。

広大な空間を持つ倉庫や工場は熱が逃げやすいため、暖房効率の悪さから対策を諦めがちですが、今一度、そのデメリットを整理し、寒さ対策の重要性をおさらいしましょう。



### 「寒さ」が招く3つのコスト

#### ① 生産性の「時間ロス」コスト

寒くて体がこわばると、手先の動きが鈍くなり、作業ミスや作業効率が低下します。特に精密作業やフォークリフトなどの操作において、単純な動作が困難になる結果、**製品不良**や**時間ロス**が発生するでしょう。

#### ② 安全性の「事故リスク」コスト

寒さは集中力を奪い、厚手の作業服は機敏な動作を妨げます。結果、ヒューマンエラーによる**機械への巻き込み事故**や**転倒事故**のリスクが高まります。万が一、人身事故が発生してしまった場合、莫大な損失となってしまいます。

#### ③ 経営の「人材流出」コスト

気温の低い寒冷な労働環境は、従業員の健康状態（例、風邪、関節痛など）を悪化させ、**離職の原因**となることが否めません。人材が定着しないことは、結果的に採用・教育コストの増大、ひいては企業競争力の低下につながります。

これらの問題を解決し、冬でも快適かつ安全に作業できる環境を整備することが、企業の持続的な成長には不可欠です。

しかし、1月になってからではもう手遅れでは…と考えられる方もいるでしょう。ですが、真冬の1月でも比較的すぐに用意・設置できる、即効性の高い設備はあります。

そこで、次ページでは具体的な対策・設備を解説いたします！

# 1月でも間に合う！即効性のある寒さ対策

## ① 热効率を劇的に改善する「空気循環」

高所へ溜まる暖気を下に循環させ、足元の寒さを解消し、暖房効果を最大化します。

・設備： **大型シーリングファン・サーキュレーター**

・機能： 天井付近の暖気を床へ押し下げ、空間の温度ムラを解消。

・メリット： ランニングコスト削減効果が最大。設置も比較的容易。

## ② 外気侵入と暖気流出を防ぐ「開口部」対策

熱が最も逃げやすい扉や搬入口を塞ぐ、寒さ対策の第一歩です。

・設備： **業務用ビニールカーテン・シート**

・機能： 出入口や仕切りとして外気の侵入と暖気の流出を物理的に遮断。

・メリット： 低コストで即日設置が可能。

## ③ 作業エリアを直接暖める「スポット暖房」

空間全体ではなく、人がいる場所だけをピンポイントで効率よく暖めます。

・設備： **遠赤外線ヒーター**

・機能： 風を使わず、遠赤外線の熱を作業者や床に直接届けます。

・メリット： 立ち上がりが早く、空気の入れ替えの影響を受けにくい。埃を舞い上げずクリーン。

## 企業価値を高めるための「戦略的な投資」

寒さ対策は、単なる福利厚生ではなく、「戦略的な投資」になります。

快適な作業環境は、結果として生産性と安全性の向上に直結し、「選ばれる職場」として人材の定着と安定した経営基盤の構築につながります。

超入門編!!

工場・事務所リフォームの進め方

Copyright © BUILD UP All Rights Reserved.

工場・倉庫建築に使える  
お得なお役立ちレポート↓



工場・倉庫改修専門店「BUILD UP(ビルドアップ)」  
(お問合せ窓口: 渡辺)

TEL: 0276-88-2020

〒370-0614 群馬県邑楽郡邑楽町赤堀1111

お  
問  
合  
せ  
ま  
で  
は

※尚、今後このようなご案内が不要な場合は、右の欄にチェックを入れて  
0276-88-2020迄ご返信をお願い致します。

案内  
不要